

特色ある“学校づくり”を目指して!!

ときめきフェスティバルを開催

西当別小学校



本校では、「自主的な活動をとおりて、児童の主体性・実践力を育てる」「集会活動を創造的に楽しく実施し、児童相互の交流を深め、連帯感を強める」ことを目標に、多数の保護者や地域の方も参加した「ときめきフェスティバル」を9月28日に盛大に行いました。児童はパレードや

全校児童によるヨサコイ、出店など数多くのメニューを準備しフェスティバルを楽しみました。また、3～6年生は、ダンボールやペットボトルなどを使った出店作りや、商品販売にはお金の代わりにリングプルを使用し、全校児童が取り組んでいる車椅子寄付に役立てるなど、リサイクルや福祉の意識向上にもつながりました。

ふれあい かかわりあい

当別町教育委員会
☎23-2689

失敗も大きな学習

～園児の稲刈り体験サポート～

当別高等学校



9月16日、本校定時制農業科に石狩の友愛幼稚園から園児30人が訪れ、稲刈りを体験しました。

幼稚園からの依頼で今年初めて行う農業体験に園児たちは、

まず春に泥んこになって田植えに挑戦。2回目は花の観察、そして今回収穫の秋を迎えました。この日は2年生が優しく丁寧に鎌の使い方を教え、大きな鎌を手一生懸命稲を刈る園児たちを危険がないように注意深く見守り、楽しく活動をサポートしました。また、併せて収穫したじゃがいもなどをみんなで楽しく食べました。

世界の人達と交流を!

弁華別小学校



本校では、「総合的な学習の時間」で国際理解交流会を昨年から行っています。他国の生活や文化を知り、お互いの生活や文化を尊重し、よさを認め、自分を素直

に表現できる子供を育てたいと考えています。

今年は、11月2日にタイ出身の留学生サムットさんが来校しました。6年生は事前にタイについて調べたことを質問して生活や文化、言葉などを教わりました。昼食にはタイ料理のトムヤンクンを一緒に作って味わったり、昼休みには、タイの子供たちの遊びの「頭ずもう」や「トラと象」などを楽しみました。

伝統文化民謡に親しむ

当別中学校



11月1日、本校では、1・2年生を対象に初めて民謡教室を開きました。札幌民謡連盟の5人の方が来校し、おなじみの民謡ソーラン節や

江差追分、北海盆歌などを披露しました。

生徒の多くは、初めて生の演奏を聴き、伸びのある声に感心し聞き入っていました。その後、三味線、尺八、和太鼓に実際に触れて、日本文化を肌で感じ民謡の学習を深めました。これを機会に少しでも生徒が民謡に興味を持つことが出来ればと思っています。

～人の心を豊かにする音楽～

「音楽の集い」を開催



小学生の発表10/20



中学生の発表10/21

町内の全小・中学校がそれぞれ一堂に集まり合唱や器楽演奏を発表する「音楽の集い」が開催されました。両日とも大勢の保護者が見守る中、小学校1年生にはとても難しい曲の演奏や中学生の美しいハーモニー、琴などの美しい音色が会場に響き渡り、会場が一つになりました。



いろいろなスポーツにチャレンジ

「子供スポーツ体験教室」を実施

町教委では、小学校4～6年生を対象に子供たちに数多くのスポーツに慣れ親しみ、スポーツの素晴らしさを体感してもらおうと、「子どもスポーツ体験教室」を土曜日に実施しています。ミニバレーなど5つの種目を毎週行い、町内の団体や個人の方がボランティアで指導にあたり、スポーツの楽しさなどを教えています。



初日の11月13日は18人がソフトバレーボールに挑戦。ソフトバレーボールサークル「すずらん」の7人が指導しました。最初はボールが思うように使えないなど子供たちは悪戦苦闘しましたが、1時間もすると目を見張る上達ぶりです。後半には試合形式のプレーを楽しみました。

教室は、12月18日までの毎週土曜9時30分から12時まで西当別コミセンで実施しています。参加希望の方は総合体育館まで問い合わせください。

スーパードッジボール大会を開催



町子ども会育成連合会主催のスーパードッジボール大会が11月21日に総合体育館で開催されました。17チーム約200人の小学生・中学生・母親が参加し熱戦を繰り広げました。決勝戦は若葉子ども会と緑町子ども会で行われ父母たちの応援にも熱が入る中、熱戦の末、若葉子ども会が優勝し大森会長より優勝旗が授与されました。

- 優勝 若葉子ども会
- 準優勝 緑町子ども会
- 第3位 北栄町B子ども会、六軒町子ども会、春日町A子ども会

町少年の意見発表会で

9人が熱弁



町青少年問題協議会主催「当別町少年の意見発表会及び青少年健全育成町民の集い」が11月20日に白樺コミセンで開催され、父母や教育関係者など約200人が参加しました。意見発表会では小学生9人の意見は文集にまとめて配布されたほか、中学生6人、高校生3人が日頃感じ考えていることを堂々と発表しました。また、小学生・中学生の代表2人による

“いじめ防止決意宣言”を参加者全員で確認し、決意を新たにしました。

なお、今回から各部門の最優秀賞の選考が行われ、小学生の部は「菅野あゆみさん・当小6年生」、中学生の部は「朴梨華さん・西当中3年生」、高校生の部は「湯浅友美さん・当高3年生」が受賞しました。

“食”シリーズ 初めての給食にっこり



給食センターでは、毎年、町内の幼稚園と保育所の年長児に学校給食の試食を体験してもらっています。今年一番のりに、鉄北幼稚園の園児30人が給食センターを訪れました。

メニューは塩ラーメン、牛乳、コーンソテー、たこ焼きで、中にはピーマンが嫌い、コーンが食べられないなど好き嫌いを言う園児もいましたが、引率の先生や栄養士の声かけに少し食べたり、全部食べたりと頑張っていました。この日のメニューは園児の好きなものが多くあって、ほとんどの園児が残さず食べ「小学校に行ってから給食、食べてね」の声に元気に「は～い！」と答えていました。